

令和6年度 就学援助申請書

年 月 日

(宛先) 神戸町教育委員会

**記入例**

住所、氏名、電話番号を書いてください。

申請者住所 \_\_\_\_\_  
(保護者)  
氏名 \_\_\_\_\_

携帯番号の記入をお願いいたします。

電話番号 ( \_\_\_\_\_ )  
勤務先番号 ( \_\_\_\_\_ )

令和6年度における就学援助を受けたいので申請します。なお、認定の審査に必要な範囲で、神戸町教育委員会が税務情報等についての公簿等を調査することに同意します。

学校名 学年	ふりがな 児童生徒名	続柄	生年月日
神戸中 学校 2 年	ごうど いちろう 神戸 一郎	次 男	平成〇〇年 〇月 〇日
神戸小 学校 5 年	ごうど はるこ 神戸 春子	長 女	平成〇〇年 〇月 〇日
学校 年			年 月 日

上記児童生徒を除く家族状況	ふりがな 氏 名	続柄	生年月日	勤務先又は学校名
	ごうど かずこ 神戸 一子	申請者 母	昭和〇〇年 〇月 〇日	㈱〇〇会社
	ごうど じろう 神戸 次郎	長男	平成〇〇年 〇月 〇日	〇〇高等学校
	ごうど なつこ 神戸 夏子	次女	平成〇〇年 〇月 〇日	神戸幼稚園 (年長)
			年 月 日	

入学、入社見込みの場合も必ず記入してください。

・給料明細が直近6ヶ月分提出できない場合は理由を書いたいただき、代わりに源泉徴収票のコピーを提出してください。  
・直近6ヶ月の間に休職または失職していた場合は、どこをどの期間をしていたか記入してください。

援助を必要とする理由を詳しく書いてください。

3年前に離婚をして、4人の子を育てている。残業も思うようにできなくなり、月に生活費が19万円かかる。内訳は、家賃5万・食費5万・学費3万・保育料1万・光熱水費3万・衣料費1万・雑費1万。前夫からの養育費が2万円、実家の父からの援助が1.5万円あるがそれでも足りず、貯金を切り崩している状態である。また、現在の勤め先においては継続的に安定した収入が見込めない。

次女の健康状態も良くなく子育てと仕事の両立も厳しい状況である。

(裏面にも記入してください。)

生計状況を書いてください。

収入月額	氏名	金額	内容
計 18.5 万円	神戸 一子	60,000 円	( 株式会社 )
		45,000 円	( 児童扶養手当 )
		45,000 円	( 児童手当 )
		円	( )
		円	( )

援助者がある場合、その状況を書いてください。

住所	氏名	続柄	金額
〇〇〇〇〇〇 〇〇〇番地	〇〇 〇〇	前夫	20,000 円
〇〇〇〇〇〇 〇〇〇番地	〇〇 〇〇	実家父	15,000 円

【添付書類について】(申請書と共に認定可否判定の資料として以下の書類を提出してください。)

勤務先等給与明細書

(直近6ヶ月分を提出してください。現在勤めていない場合でも6ヶ月以内に働いていた場合は提出してください。)

児童扶養手当証書

(該当する場合、県知事印のある見開きページの写しをA4サイズで提出してください。)

【記入上の注意】

- (1) 該当する箇所を必ず記入または○で囲んでください。
- (2) 書類に不備があると審査ができませんので、提出前には記入漏れがないよう確認してください。
- (3) 教育委員会定例会で認定可否の審査をするため、教育委員会への提出が遅れた場合、その分申請手続きが遅れる場合があります。
- (4) 書き損じた場合は必ず二重線で抹消し、正しい情報を書いてください。

家庭状況書

就学援助の認定にあたり、下記項目(1~14)について回答します。回答について、虚偽のないことを証します。

神戸町教育委員会 様

記入例

令和 年 月 日  
氏名

日付、申請者氏名を記入してください。

1. 居住地について

ア. 持家	イ. 借家	ウ. マンション	<input checked="" type="radio"/> エ. アパート	家賃(月額) ..... 〇〇 万円
-------	-------	----------	--	--------------------

記入漏れがないようにしてください

2. 自動車所有台数について  ア. 所有している    イ. 所有していない

2-1) 所有していると回答した場合、記入してください。(生計を共にしている方すべてを考慮し書いてください。)

自動車所有台数 ..... 2 台	車種名: ..... タント(所有者名) ..... カローラ(所有者名) .....
	購入後 3(タント) 2(カローラ) 年目    ガソリン代(月) ..... 〇〇〇〇〇〇 円

3. 光熱水費等の内訳

電気代(月) ..... 〇〇〇〇〇 円	その他 光熱水費以外に毎月经常的に支出がある場合は書いてください。援助者に支払ってもらっているものがある場合は何を支払ってもらっているかをわかるように書いてください。
ガス代(月) ..... 〇〇〇〇〇 円	
水道代(月) ..... 〇〇〇〇〇 円	
電話代(月) ..... 〇〇〇〇〇 円	

4. 申請者または生計を共にしている方の中で年金受給の有無。

年金受給の有無	種類	年受給額
<input checked="" type="radio"/> 無 (続柄)	共済・厚生・ <u>国民</u> ・老齢・障害・遺族・寡婦 ( ) ( ) (祖父) ( ) ( ) ( ) ( )	..... 〇〇〇〇〇 円

有・無に〇をつけてください。年金受給が無い場合も忘れず〇を記入してください。続柄について受給している人が複数いる場合もわかるように書いてください。

(裏面にも記入してください。)

5. 国民年金の掛金の減免について

ア. 受けている      イ. 受けていない

6. 生活保護の受給について

ア. 受けている      イ. 受けていない

7. 生活保護を過去に受給していた      ア. 受けていた      イ. 受けていない

(受けていた期間 令和      年      月～令和      年      月)

8. 借入金について

ア. 借入金がある(借入金名:      /支払金額 月      円)

イ. 借入金はない

申請者または生計を共にしている方々に借金がある場合はわかるように書いてください。借金が複数ある場合も分けて書いてください。住宅や車のローン、個人事業の借金など。

9. 市町村民税の減免について

ア. 受けている      イ. 受けていない

非課税とは違います。

10. 個人の事業税の減免について

ア. 受けている      イ. 受けていない

11. 固定資産税の減免について

ア. 受けている      イ. 受けていない

12. 国民健康保険料の減免又は徴収の猶予を受けている

ア. 受けている      イ. 受けていない

13. 失業対策事業適格者手帳を有する日雇労働者又は職業安定所登録日雇労働者である

ア. はい      イ. いいえ

14. 生活福祉資金の貸付について

ア. 受けている (月額      円)      イ. 受けていない

ウ. 返還している(月額      円)